



GLOBAL-DINING

COZ

2010年12月期 第2四半期 決算説明会

August 6th, 2010

**2010年12月期
第2四半期 決算報告**

Contents

2010年12月期 第2四半期 決算説明会

I. 業績サマリー		参考資料	
・ 損益計算書の概要(連結)	5	・ 会社別実績概要	25
・ 貸借対照表の概要(連結)	6	・ 会社別予算概要	26
・ キャッシュ・フローの概要(連結)	7	・ 損益計算書概要 - 国内	27
・ 過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結)	8	・ 月次売上高 前年同期比推移(国内)	28
II. 予算サマリー		・ 客数と客単価の前年同期比推移(国内)	29
・ 2010年12月期 通期計画(連結)	10	・ 損益計算書概要 - 連結子会社(米国)	30
III. 国内コンセプト別 売上・営業利益の推移		・ 連結子会社(米国) 投資実績	31
－ ラ・ボエム & ゼスト	12	・ 2010年12月期 第2四半期累計期間 赤字店舗一覧	32
－ モンスーン & 権八	13		
－ フードコロシウム & デイナーレストラン	14		
IV. 2010年上期のおさらい	15		
V. 2010年下期の取り組み	20		

I. 業績サマリー

損益計算書の概要(連結)

	2010年12月期 第2四半期累計期間						2009年12月期 第2四半期累計期間			
	実績		計画				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	6,898	100.0%	7,007	100.0%	(109)	-1.6%	7,433	100.0%	(535)	-7.2%
営業利益	(173)	-2.5%	102	1.5%	(275)	-	116	1.6%	(289)	-
経常利益	(212)	-3.1%	79	1.1%	(291)	-	244	3.3%	(456)	-
当期純利益	(693)	-10.0%	25	0.4%	(718)	-	141	1.9%	(834)	-
1株当たり 当期純利益	△69円07銭		2円49銭				15円38銭			

期中平均株数(単位:千株)

6/30/2009: 9,204

6/30/2010: 10,044

為替レート

JPY/USD=96.01, JPY/HKD=12.39, HKD/MOP=1.03

JPY/USD=88.48, JPY/HKD=11.37, HKD/MOP=1.03

(金額の単位:百万円)

【売上】

- 国内では売上減が継続。前年比:既存店△12.2% 全店△8.7%
- 米国は09年12月オープンの権ハートランスの売上寄与により売上増だが、既存店は前年割れ。
前年比(USドルベース):既存店△7.4% 全店32.2%

【コスト】

- 国内では値下げやピュッフェの実施等により材料費率が悪化。また、激しい売上減の環境下における各店舗での最低人員配置により労務費率が悪化、同様に固定賃料の負荷などにより経費率も悪化。

【その他】

- 急激な円高により為替差損約37百万円を計上
- マカオ子会社の事業整理による損失約184百万円、国内店舗閉鎖による損失約62百万円をそれぞれ特別損失として計上
- 当期の業績見通しを踏まえて、繰延税金資産約221百万円を取崩

貸借対照表の概要(連結)

	2010年12月期 第2四半期末		2009年12月期末		増減			2010年12月期 第2四半期末		2009年12月期末		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率		金額	比率	金額	比率	金額	比率
流動資産	1,303	14.4%	1,560	15.3%	(257)	-16.5%	流動負債	2,971	33.0%	3,097	30.4%	(126)	-4.1%
現預金	544		642		(98)		買掛金	489		591		(103)	
売掛金	330		422		(93)		短期借入金	710		512		198	
原材料及び貯蔵品	180		230		(50)		1年以内返済予定 長期借入金	896		1,021		(126)	
前払費用	130		145		(15)		未払金	124		163		(39)	
その他	118		119		(1)		未払費用	563		626		(63)	
固定資産	7,712	85.6%	8,633	84.7%	(921)	-10.7%	未払法人税等	28		74		(46)	
有形固定資産	5,906	65.5%	6,516	63.9%	(609)	-9.4%	店舗閉鎖損失引当金	39		-		39	
建物・構築物	2,710		3,198		(487)		その他	123		110		13	
工具器具	238		324		(85)		固定負債	1,573	17.5%	1,893	18.6%	(320)	-16.9%
リース資産	21		24		(3)		長期借入金	1,511		1,826		(315)	
土地	2,928		2,970		(42)		その他	63		67		(4)	
建設仮勘定	8		1		7		純資産	4,470	49.6%	5,202	51.0%	(732)	-14.1%
無形固定資産	58	0.6%	74	0.7%	(16)	-21.6%	資本金	1,472		1,472		(0)	
投資その他の資産	1,748	19.4%	2,043	20.0%	(295)	-14.4%	資本剰余金	2,127		2,127		(0)	
投資有価証券	8		9		(1)		利益剰余金	1,232		1,926		(694)	
長期前払費用	39		38		1		為替換算調整勘定	(397)		(346)		(50)	
繰延税金資産	-		253		(253)		その他	35		23		12	
差入保証金	1,702		1,744		(42)		負債・純資産合計	9,015	100.0%	10,192	100.0%	(1,178)	-11.6%
総資産	9,015	100.0%	10,192	100.0%	(1,178)	-11.6%							

(単位: 百万円)

- ・ 現預金は若干減。借入金は返済スケジュールどおりに返済が進行。
- ・ マカオ子会社の事業整理を主な要因とし固定資産が減少。マカオ関連による固定資産減少額は約376百万円
- ・ 当期の業績見通しを踏まえて、繰延税金資産約221百万円を取崩

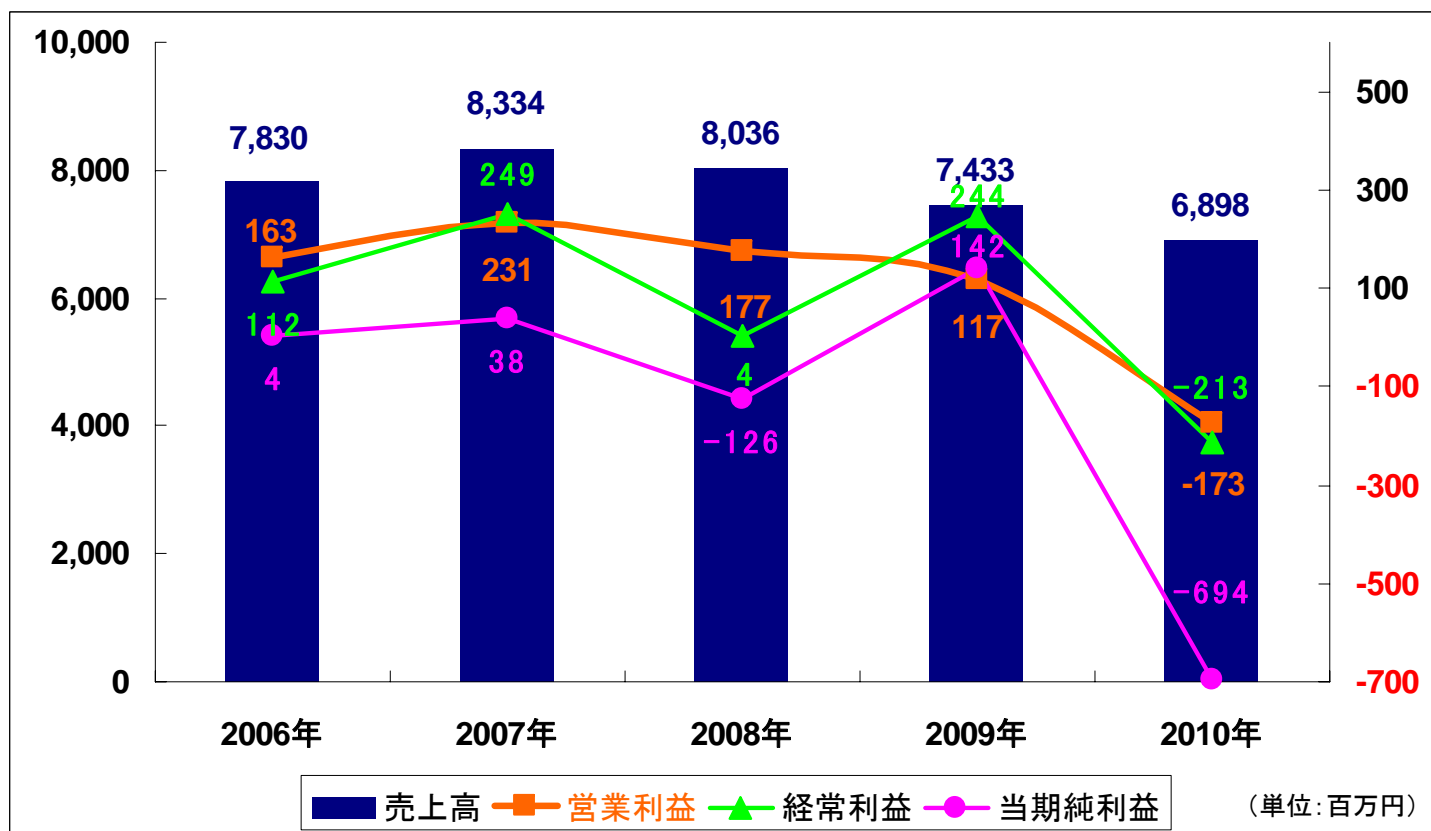
キャッシュ・フローの概要(連結)

	2010年12月期 第2四半期累計期間	2009年12月期 第2四半期累計期間	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	16	190	(174)
税金等調整前当期純損失	(460)	243	(703)
減価償却費	280	295	(15)
為替差損益(マイナスは益)	37	(151)	188
事業整理損失	184	-	184
法人税等の支払額	(54)	(120)	66
その他	30	(77)	107
投資活動によるキャッシュ・フロー	182	(517)	700
定期預金の預入による支出	(10)	(515)	505
定期預金の払戻による収入	60	340	(280)
有形固定資産の取得による支出	(25)	(329)	303
事業整理による収入	137	-	137
その他	21	(14)	35
財務活動によるキャッシュ・フロー	(246)	77	(323)
短期借入金増減額(マイナスは減少)	198	(210)	408
長期借入による収入	110	469	(359)
長期借入金の返済による支出	(551)	(648)	97
配当金の支払額	-	(31)	31
その他	(3)	497	(500)
現金及び現金同等物に係る換算差額	(1)	1	(2)
現金及び現金同等物の増減額	(48)	(249)	201
現金及び現金同等物の期首残高	592	520	73
現金及び現金同等物の期末残高	544	271	273

(単位: 百万円)

- ・ 税前純損失が前年比で大きくマイナスのため営業キャッシュフローは前年比△174百万円の16百万円
- ・ 投資及び財務キャッシュフローの主な収入はマカオ事業整理による収入と定期預金の取崩や新規借入であり、支出は借入金の返済によるものである。結果として、投資活動によるキャッシュフローは182百万円、財務活動によるキャッシュフローは△246百万円となった。

過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結)



- ・ 売上は07年をピークとして減少。昨年同期比で△7.2%となり、過去5年間では最低の売上高となった。
- ・ 09年に実行したデットエクイティスワップによる為替差益の計上により、09年は一時的に経常利益を大きく計上したが、10年は業績悪化や円高による為替差損の計上などにより、過去5年間での最低レベルとなる数値を記録。
- ・ 当期純損失は業績悪化に加え、マカオ事業の撤退、繰延税金資産の取崩、国内店舗閉鎖等に伴う特別損失計上などにより△694百万円と大きく悪化。

Ⅱ. 予算サマリー

2010年12月期 通期計画(連結)

	2010年12月期 通期計画		2009年12月期 通期実績			
		構成比		構成比	差異	
売上高	13,814	100.0%	15,097	100.0%	(1,283)	-8.5%
営業利益	(199)	-1.4%	107	0.7%	(306)	-
経常利益	(249)	-1.8%	194	1.3%	(444)	-
当期純利益	(748)	-5.4%	(508)	-3.4%	(240)	-
1株当たり 当期純利益	△74円45銭		△52円98銭			

想定為替レート

JPY/USD=91.00, JPY/HKD=11.88, HKD/MOP=1.03

(金額の単位:百万円)

【売上】

- ・ 国内は引き続き売上減が継続するものと予測。また、スイーツ部門の3店舗を閉店予定(2店舗については7月に閉店済み)
下期売上前年比:既存店△9.2% 全店△10.2%
- ・ 米国は権ハトランスの売上寄与は続くものの、既存店売上は減少予想。
前年比(USドルベース):既存店△9.8% 全店23.6%
- ・ マカオは6月に事業譲渡、現在会社整理中につき下期業績への影響は軽微

【コスト】

- ・ 引き続き、変動費の効率化や更なる経費削減には取組むものの、現状の低調な売上環境下では限界があるため、上期のトレンドが継続する予想。

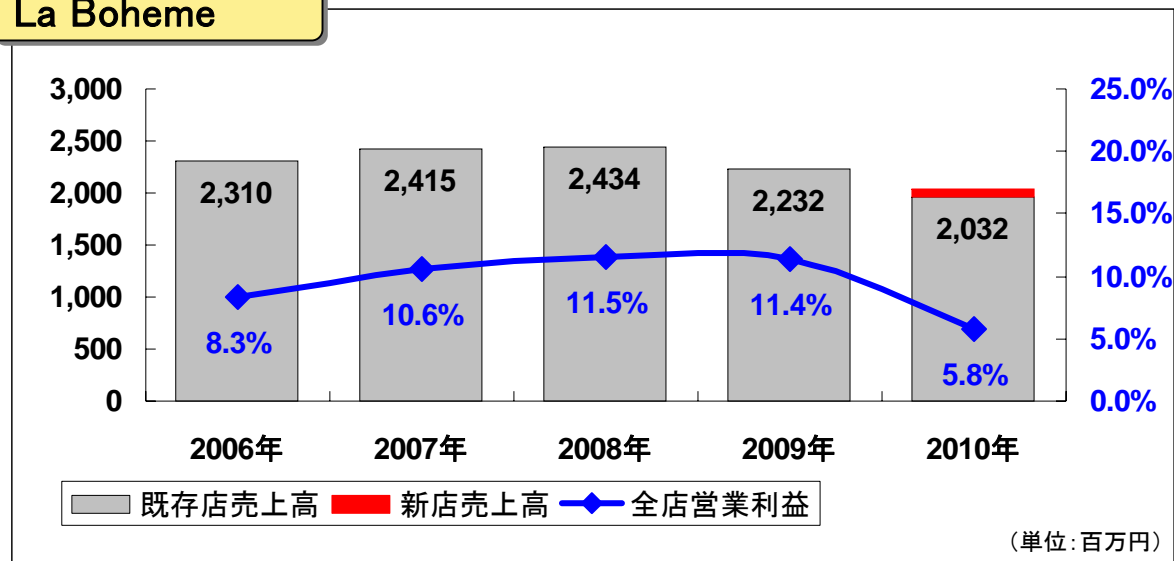
【その他】

- ・ 想定為替レートは当初から変更なし
- ・ 現時点での今期出店予定なし

Ⅲ. 国内コンセプト別 売上・営業利益の推移

国内コンセプト別 売上・営業利益の推移 -ラ・ボエム&ゼスト-

La Boheme



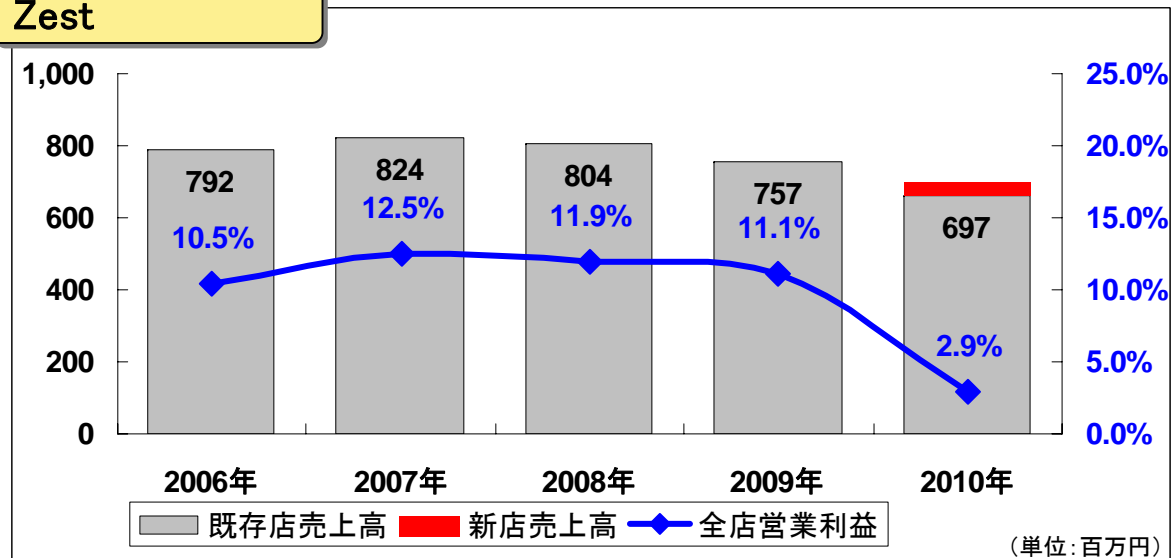
【前年対比】

既存店売上 -12.2%
 原材料 2.3%悪化
 労務費 2.1%悪化

年初より組織を2分割し改革を開始。
 ランチタイムの集客は、前年同等。ディナー・深夜での売上減が大きく影響。

* 新規出店は、桜新町ラボエム(業態変更)

Zest



【前年対比】

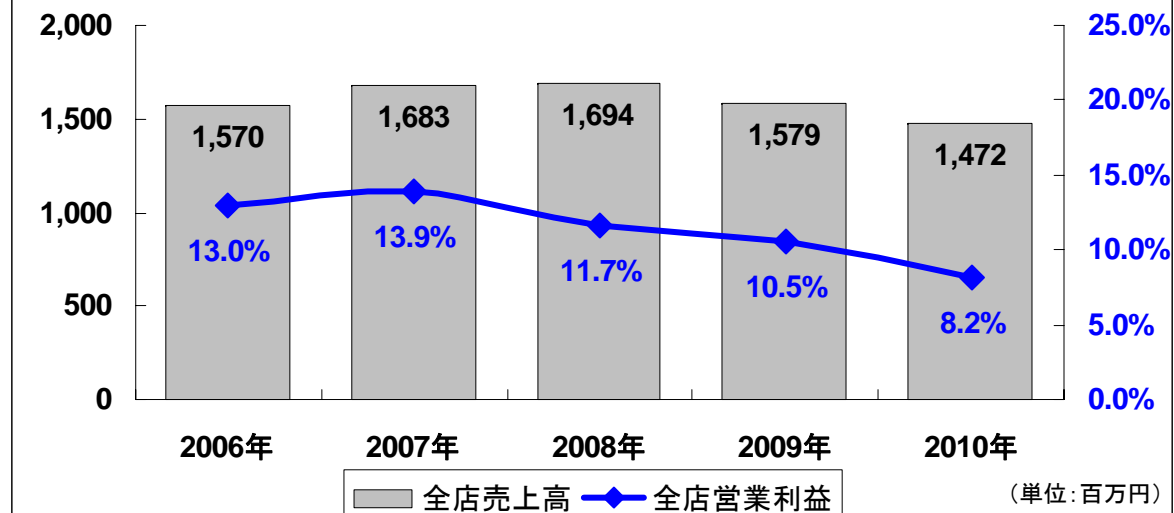
既存店売上 -12.6%
 原材料 2.6%悪化
 労務費 2.6%悪化

チーム状況の悪化により、
 売上・コスト管理共に大きく悪化した。
 フードコロシアムにて実績を上げて
 来た平原をリーダーに組織を一新。

* 新規出店は、広尾ゼスト(業態変更)

国内コンセプト別 売上・営業利益の推移 - モンスーンカフェ & 権八 -

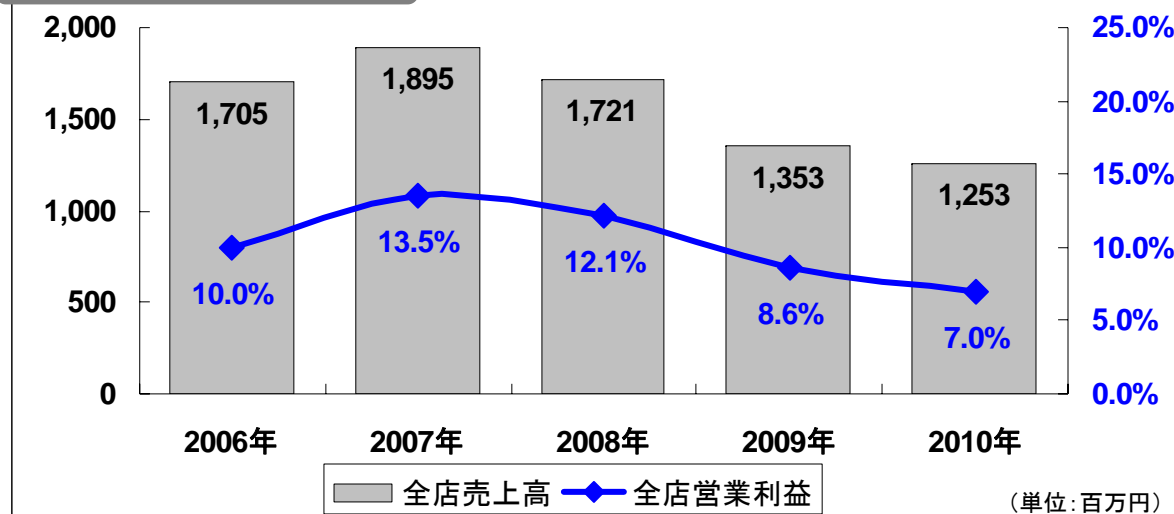
Monsoon Cafe



【前年対比】
 既存店売上 -6.2%
 原材料 1.2%悪化
 労務費 0.3%改善

ランチでのバイキングの影響で、原材料費が悪化した。労務費で一定の改善を達成した。売上減に伴う固定費率の増加で、営業利益はマイナス2.3%

Gonpachi

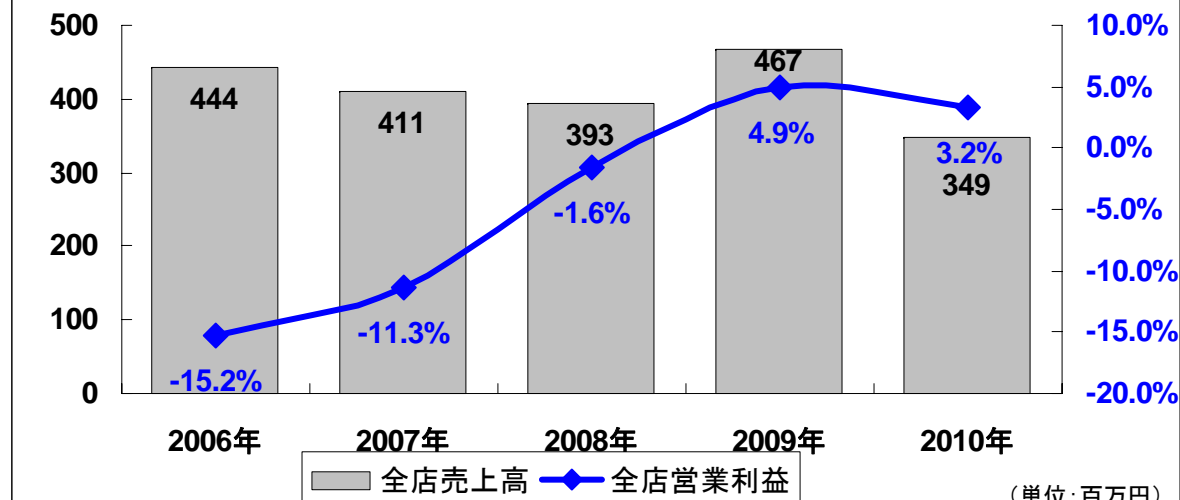


【前年対比】
 既存店売上 -7.4%
 原材料 1.9%悪化
 労務費 0.5%悪化

売上減少の中、経費削減等コスト管理を行った。ラボエムから異動したセンターリーダー2名が先導し、売上の減少トレンドに底が見えた状況。下期に向けてプラスに転じることが予測可能。

国内コンセプト別 売上・営業利益の推移 -フードコロシウム&ディナーレストラン-

Food Colosseum



【前年対比】

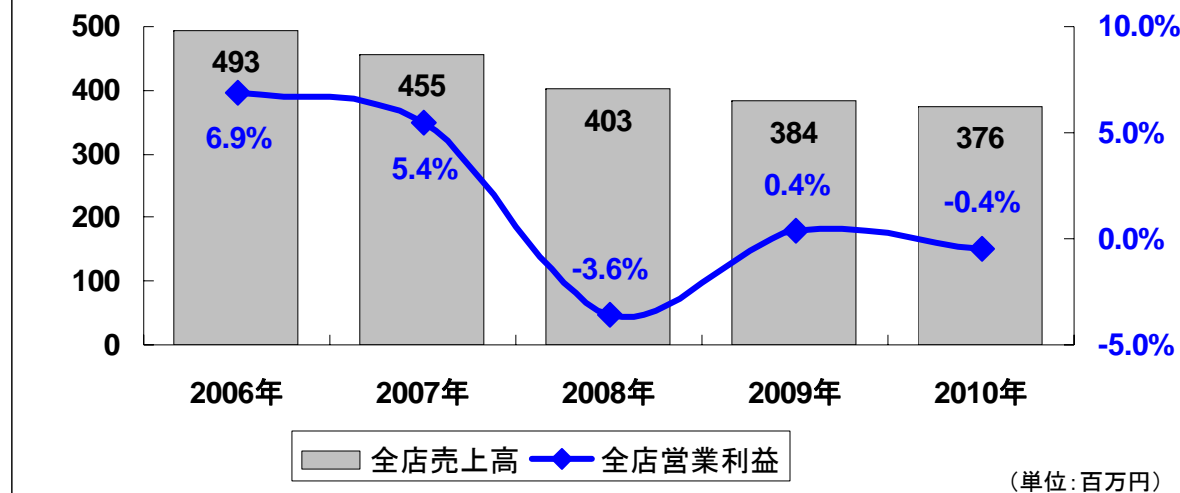
既存店売上 -25.3%

原材料 0.2%悪化

労務費 1.6%改善

沖縄店のマイナスが大きく影響し、昨年対比マイナス25%超。中でもコスト管理と経費削減で、個別の勘定項目では改善を達成。下期より売上を含めた改善に向かい新リーダー笹山が指導を開始。

Dinner Restaurants



【前年対比】

既存店売上 -2.1%

原材料 2.9%悪化

労務費 1.7%改善

婚礼営業でのプラスが影響し、売上の減少幅は他の業態より小さく抑えることが出来た。スタートの営業日数の縮小とパーティーへの専念を行い店舗単月では黒字化を達成。

IV. 2010年上期のおさらい

売上実績と前年対比(国内業態別)

- ・ 厳しい外食事業環境の中、売上前年対比マイナス8.7%

2010上期									* 全店実績
	LaBoheme	Monsoon	ZEST	権八	Dinner	Foodcolosseum	デカダンス	Wedding	
売上	2,032	1,472	697	1,253	376	349	103	148	
前年比	-8.9%	-6.7%	-7.9%	-7.4%	-2.1%	-25.3%	-21.9%	42.0%	

(単位: 百万円)

国内事業

売上高

6,508百万円 (昨年同期対比 Δ 617百万円)

営業損失

-41百万円 (昨年同期対比 Δ 262百万円)

上期の取組み(国内事業)

■営業部門の強化

組織再編成

- 中間管理職層を大幅に縮小。
- プロフィットセンターを小分けにし、リーダーによる直接店舗指導を目的とした

実力主義の徹底

- 実績とルールに基づいたフェアな競争
- 店長・料理長以下、アルバイトまで実力主義で評価
- 有能な人材が活躍できる組織

上期の取組み(国内事業)

■品質向上・コスト改善

産地直送の原料直接調達

- 産直野菜の使用を開始。下期10%の野菜仕入れを見込む

不採算店舗の閉鎖

- モンスーンカフェ南青山店 5月末閉店

賃貸契約の見直し

- 不採算店舗中心に交渉を開始。約5%から最大40%まで家賃減額に成功。

■社会的取組み

全館全席禁煙

- 健康増進法に基づいた積極的な取り組み

■会社組織

委員会設置会社から監査役会設置会社へ移行

- 経営の速度を上げる

実績と取組み(海外事業)

●Global-Dining Inc. of California(米国子会社)

売上 342百万円 前年対比 21.6% +61百万円 為替レート: JPY/USD=91.00

1. 新規出店(権八Torrance)

- 昨年12月の開店以降、堅調な売上を維持

2. 人材の強化と組織の刷新

- 国内より実績のある人材を派遣(3名)。現地マネジメント組織の入れ替え

3. ビバリーヒルズ権八改修工事完了

- 店舗入りロドア及び動線の改修を行った

●Global-Dining Macau Limited.(マカオ子会社)

1. フードコロシウムマカオ閉店

- 売上は見込みを大きく下回る結果
- 施設集客が見込みを下回る中、カジノ直営飲食店が安売りを実施
- 営業環境の変化が見込めないこと、また既存事業への集中を目的とし閉鎖を判断

V. 2010年下期の取り組み

人材力とチーム力を実績に結びつける

- －上期迄に行ってきた組織変更と競争の中、現場力のある才能が集まり始める
- －悪材料がほぼ出尽くした状況（資産除去債務の早期適用に関しては検討中）
- －マイナス成長の中、センター別では売上・利益でプラスを達成する人材に注目
- －実力主義と競争による、更なる現場力の向上と実績への反映を目指す

ラ・ボエム 第一センター	8店舗	権八 第一センター	6店舗	お台場 センター	4店舗
ラ・ボエム 第二センター	8店舗	権八 第二センター	8店舗	西日本 センター	5店舗
モンスーン 第一センター	5店舗	ゼスト 第一センター	8店舗	ウェディング センター	4店舗
モンスーン 第二センター	5店舗	FC 第一センター	3店舗	デカダンス センター	2店舗

メニュー委員会			サービスホスピタリティグループ		
モンスーン 料理長	ラボエム 料理長	権八 料理長	Director	Leader	Leader
寿司 料理長	Executive Patisserie	Wine Director			

国内営業組織図

商品力の強化

- 産直原料へのこだわり
- 素材への取り組み。料理長のレベルアップ。鮮魚の直接仕入れ等
- 商品開発室の立ち上げ
- メニュー委員会を組織し、各業態における料理長、購買部が中心となりメニューと品質の改善を行う

家賃交渉の継続

海外子会社(GDC)の業績改善

グローバルダイニング、インク、オブ カリフォルニア(GDC)

●権八ビバリーヒルズ

- 料理長にトランスで実績のある工藤料理長が着任

●管理部門組織の刷新

- 国内より出向の2名(浜村鐘日、北川賢司)が、SVとして各人2店舗を担当
⇒収益の改善を図る

參考資料

会社別実績概要

国内	2010年12月期 第2四半期累計期間					
	実績		計画			
		構成比		構成比	差異	
売上高	6,508	100.0%	6,556	100.0%	(47)	-0.7%
営業利益	(41)	-0.6%	153	2.3%	(194)	-
経常利益	(43)	-0.7%	130	2.0%	(173)	-
当期純利益	(881)	-13.5%	76	1.2%	(957)	-

2009年12月期 第2四半期累計期間				
実績				
	構成比	差異		
売上高	7,126	100.0%	(617)	-8.7%
営業利益	221	3.1%	(262)	-
経常利益	251	3.5%	(294)	-
当期純利益	116	1.6%	(997)	-

(単位：百万円)

米国	2010年12月期 第2四半期累計期間					
	実績		計画			
		構成比		構成比	差異	
売上高	342	100.0%	384	100.0%	(43)	-11.1%
営業利益	(66)	-19.2%	(3)	-0.7%	(63)	-
経常利益	(68)	-19.8%	(3)	-0.7%	(65)	-
当期純利益	(68)	-19.8%	(3)	-0.7%	(65)	-

2009年12月期 第2四半期累計期間				
実績				
	構成比	差異		
売上高	281	100.0%	61	21.6%
営業利益	(69)	-24.7%	4	-
経常利益	93	33.0%	(161)	-
当期純利益	125	44.6%	(193)	-

(単位：百万円)

想定為替レート：JPY/USD=91.00

マカオ	2010年12月期 第2四半期累計期間					
	実績		計画			
		構成比		構成比	差異	
売上高	48	100.0%	67	100.0%	(19)	-28.5%
営業利益	(100)	-	(48)	-72.0%	(52)	-
経常利益	(133)	-	(48)	-72.0%	(85)	-
当期純利益	(317)	-	(48)	-72.0%	(268)	-

2009年12月期 第2四半期累計期間				
実績				
	構成比	差異		
売上高	27	100.0%	21	80.3%
営業利益	(83)	-	(18)	-
経常利益	(102)	-	(31)	-
当期純利益	(102)	-	(215)	-

(単位：百万円)

想定為替レート：JPY/HKD=11.88, HKD/MOP=1.03

※各数値は連結修正前の会社別数値になります

会社別予算概要

国内	2010年12月期 通期計画		2009年12月期 通期実績			
		構成比		構成比	差異	
売上高	13,059	100.0%	14,416	100.0%	(1,358)	-9.4%
営業利益	(30)	-0.2%	360	2.5%	(390)	-
経常利益	(44)	-0.3%	381	2.6%	(425)	-
当期純利益	(892)	-6.8%	(286)	-2.0%	(606)	-

(単位：百万円)

米国	2010年12月期 通期計画		2009年12月期 通期実績			
		構成比		構成比	差異	
売上高	705	100.0%	562	100.0%	143	25.5%
営業利益	(97)	-13.8%	(131)	-23.3%	33	-
経常利益	(96)	-13.6%	36	6.4%	(132)	-
当期純利益	(96)	-13.6%	(461)	-82.0%	365	-

想定為替レート：JPY/USD=91.00

(単位：百万円)

マカオ	2010年12月期 通期計画		2009年12月期 通期実績			
		構成比		構成比	差異	
売上高	50	100.0%	120	100.0%	(69)	-58.1%
営業利益	(105)	-	(172)	-	67	-
経常利益	(139)	-	(226)	-	87	-
当期純利益	(331)	-	(226)	-	(105)	-

想定為替レート：JPY/HKD=11.88, HKD/MOP=1.03

※各数値は連結修正前の会社別数値になります

(単位：百万円)

損益計算書概要 - 国内

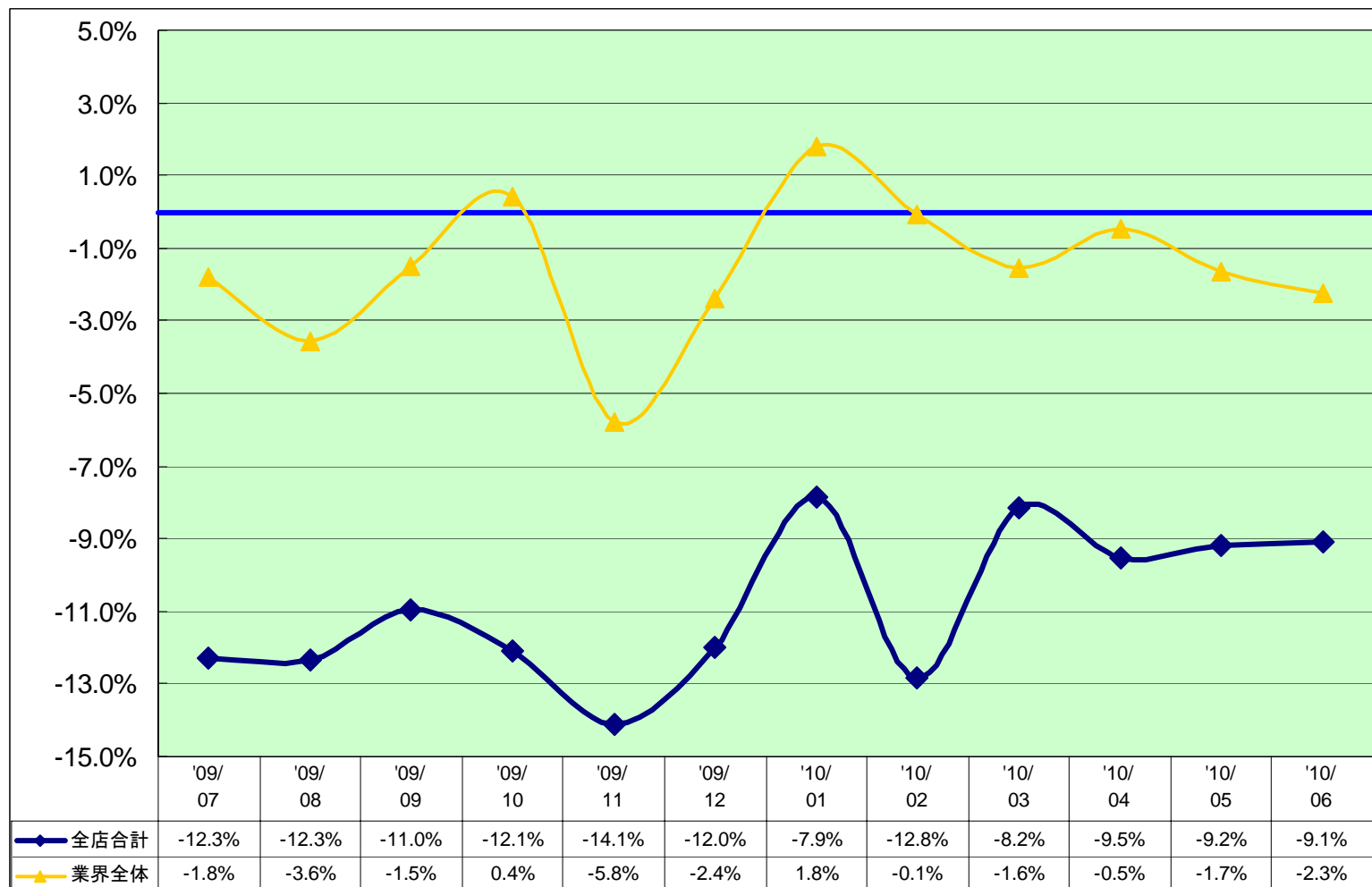
2010年12月期 第2四半期累計期間	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	フード コロシウム	ディナー レストラン	その他*	本部
売上高	6,508	2,032	697	1,472	1,253	349	376	329	
前年比	-8.7%	-8.9%	-7.9%	-6.7%	-7.4%	-25.3%	-2.1%	-7.4%	
既存店前年比	-12.0%	-12.2%	-12.6%	-6.2%	-7.4%	-25.3%	-2.1%	-1.1%	
売上原価	6,027	1,881	663	1,321	1,136	329	377	320	
売上総利益	482	151	34	152	117	20	(1)	9	0
販管費	523	33	14	31	29	8	1	7	399
営業利益	(41)	118	20	120	88	11	(2)	2	(399)
営業利益率	-0.6%	5.8%	2.9%	8.2%	7.0%	3.2%	-0.4%	0.5%	
店舗数	63	23	8	12	7	3	4	6	

2009年12月期 第2四半期累計期間	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	フード コロシウム	ディナー レストラン	その他*	本部
売上高	7,126	2,232	757	1,579	1,353	467	384	355	
売上原価	6,291	1,899	644	1,370	1,196	436	382	364	
売上総利益	835	333	112	209	157	31	1	(8)	0
販管費	614	79	29	43	40	8	0	8	407
営業利益	221	254	84	166	117	23	1	(16)	(407)
営業利益率	3.1%	11.4%	11.1%	10.5%	8.6%	4.9%	0.4%	-4.6%	
店舗数	63	22	7	13	7	3	4	7	

※その他は、ジュニアコンセプトでありますウェディング部門とデザート部門の合計値であり、ウェディング部門の営業所を店舗数及び既存店売上比較に含んでおります。

(単位: 百万円)

月次売上高 前年同期比推移(国内)



2010年12月期 第2四半期累計 売上高前年同期比

全店 Δ 9.3%

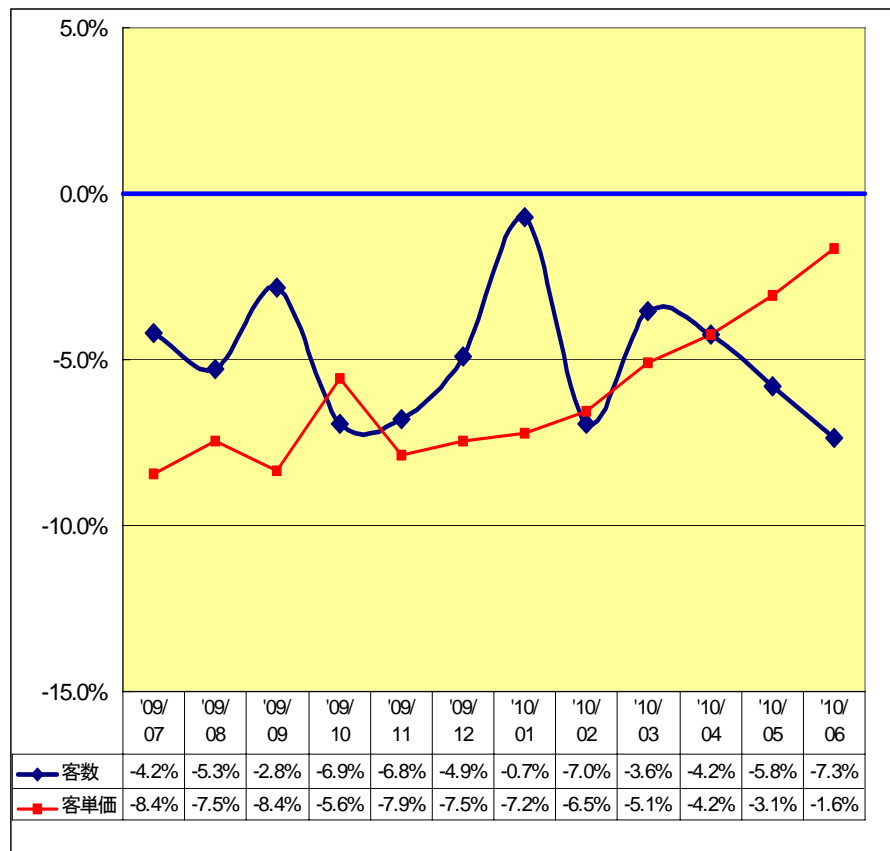
既存店 Δ 10.2%

※1. 飲食業全体比較の為、ウェディング部門は除いております

※2. 飲食業全体は、日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」のデータを使用しております

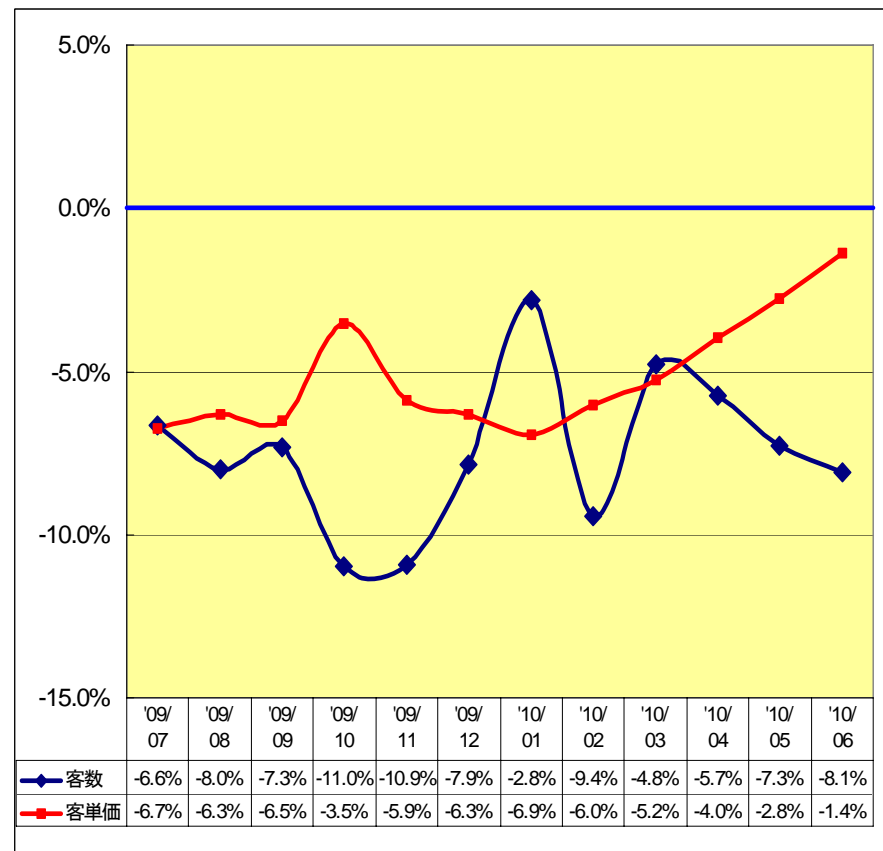
客数と客単価の前年同期比推移(国内)

全店



前年比:客数△4.8%・客単価△4.6%

既存店



前年比:客数△6.3%・客単価△4.4%

損益計算書概要 - 連結子会社(米国)

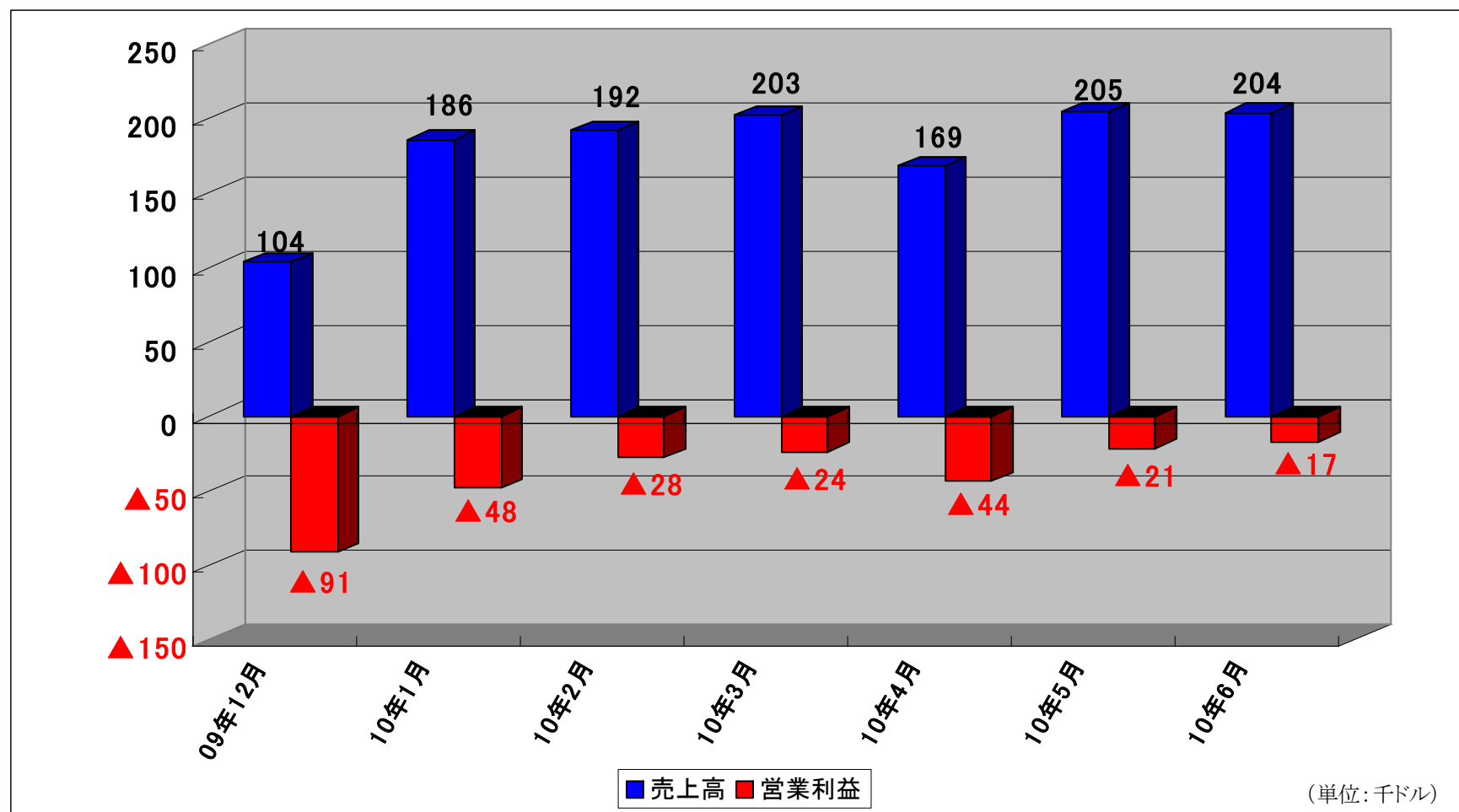
2010年12月期第2四半期累計期間							
	ラ・ボエム	モンスーン	LA権八	Torrance権八	本部	合計	
売上高	715	1,481	516	1,159	-	3,870	100.0%
売上原価	726	1,380	826	1,328	-	4,260	110.1%
売上総利益	(11)	101	(310)	(169)	-	(390)	-10.1%
販管費	0	0	0	0	308	308	8.0%
営業利益	(11)	101	(310)	(169)	(308)	(698)	-18.0%

(単位:千ドル)

2009年12月期第2四半期累計期間							
	ラ・ボエム	モンスーン	LA権八	Torrance権八	本部	合計	
売上高	649	1,575	704	/	-	2,927	100.0%
売上原価	675	1,437	1,113		-	3,226	110.2%
売上総利益	(27)	138	(410)		-	(299)	-10.2%
販管費	0	(1)	3		394	395	13.5%
営業利益	(27)	139	(412)		(394)	(694)	-23.7%

(単位:千ドル)

連結子会社(米国) 投資実績



権八 都ホテルトランス

オープン日 2009年12月11日

席数 292席

投資額 934,000ドル

2010年12月期 第2四半期累計期間 赤字店舗一覧

店舗名	第2四半期累計期間	
	売上	営業利益
南青山モンスーン	35,038	-14,598
骨董通りラ・ボエム	54,936	-13,582
広尾ゼスト	35,881	-11,615
お台場ラ・ボエム	124,081	-11,314
G-Zone銀座権八	148,785	-9,582
お台場ゼスト	85,210	-8,691
恵比寿ラ・ボエム	37,657	-7,526
レガート	163,968	-6,920
西麻布モンスーン	28,027	-6,919
桜新町炭焼き権八	44,353	-6,089
天神クアリタ	73,739	-4,992
お台場権八	114,343	-4,711
天神権八	62,498	-4,667
デカダンス トウレジュール	14,720	-4,615
港北ラ・ボエム	95,123	-3,758

店舗名	第2四半期累計期間	
	売上	営業利益
表参道シュークリング Echika池袋	10,849	-3,009
デカダンスデパート販売	33,347	-2,889
西麻布ラ・ボエム	24,314	-2,425
G-Zone銀座ゼスト	93,984	-2,369
G-Zone銀座SUSHI権八	34,458	-1,938
表参道シュークリング	16,383	-1,370
ステラート	47,344	-1,293
南青山ラ・ボエム	27,265	-755
タブローズ	121,994	-692
恵比寿モンスーン	67,651	-691
グランベリーフードコロシウム	109,147	-107
権八 ビバリーヒルズ	45,662	-28,598
権八 都ホテルトランス	102,511	-16,758
カフェ ラ・ボエム ロスアンジェルス	63,233	-2,733

(単位:千円)

※ 「南青山モンスーン」は2010年5月31日を、また「表参道シュークリングEchika池袋」「デカダンス ドュ ショコラ トウレジュールEchika池袋」は、7月19日をもって閉店致しました。



注意事項

本資料における将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。

This document contains forward-looking statements which represent the Company's expectations or beliefs concerning future events. The Company's actual results could differ materially from those stated or implied in the forward-looking statements herein.



代表取締役社長 : **長谷川 耕造**

専務取締役兼営業本部長 : **河村 征治**

**取締役最高財務責任者
兼経営管理本部長** : **添田 裕一郎**

TEL:03-5469-3223